

国土交通省 平成27年度第1回
サステナブル建築物等先導事業(省CO₂先導型) 採択プロジェクト

(仮称)新南海会館ビル 省CO₂先導事業

提案者 南海電気鉄道株式会社
作業協力者 株式会社大林組

■ 立地、プロジェクトの特徴

(仮称)新南海会館ビル省CO₂先導事業



南海なんば駅に直結する商業などの複合施設
⇒西に面した南海会館の建て替え

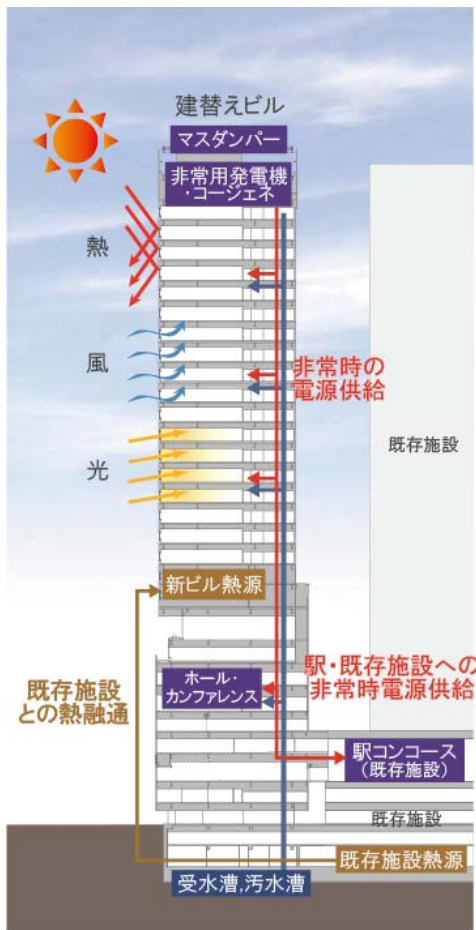
施設概要

大阪市中央区難波5丁目
延べ床面積 84,125㎡
階数 地上31階/地下2階
用途 事務所、物販店、ホール他

既存施設とつながる

ターミナルに直結

オフィス中心の超高層



提案 I +ウェルネス

省CO2と健康

- 頭涼足温空調
- 健やか換気
- 眺望配慮型日射制御
- 運動促進セキュリティ

提案 II +マネジメント

施設全体のエネルギー効率

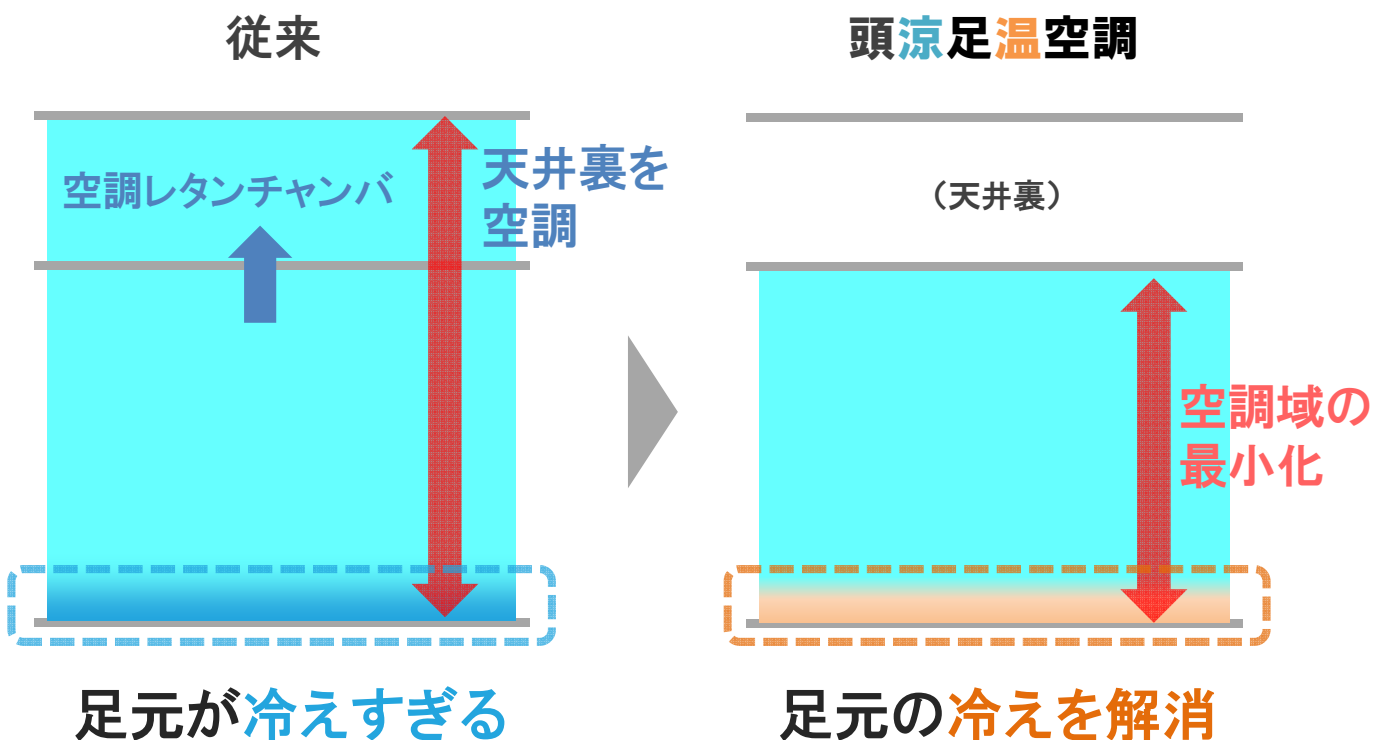
- 選べる熱源
- 既存施設と熱融通
- 給水品質レベル分け
- テナントエネルギーマネジメント
- 照明フリー制御
- 駅利用者、来館者への情報発信

提案 III +BCP

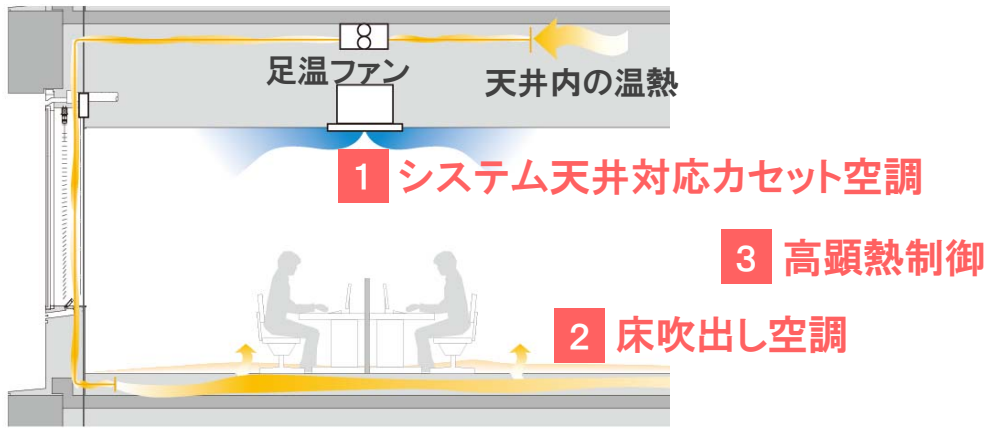
ターミナルの防災性(BCP)

- 帰宅困難者受入・災害対策拠点
- ハイブリット非常用電源
- マスダンパー(耐震)
- トイレ2週間継続利用
- 備蓄倉庫
- 主要設備2階以上配置

■ 提案 I +ウェルネス 頭涼足温空調



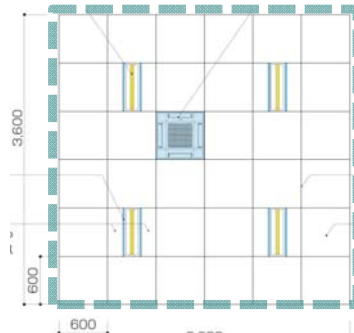
従来の問題を解決する 新しいオフィス空調



システム天井対応カセット空調

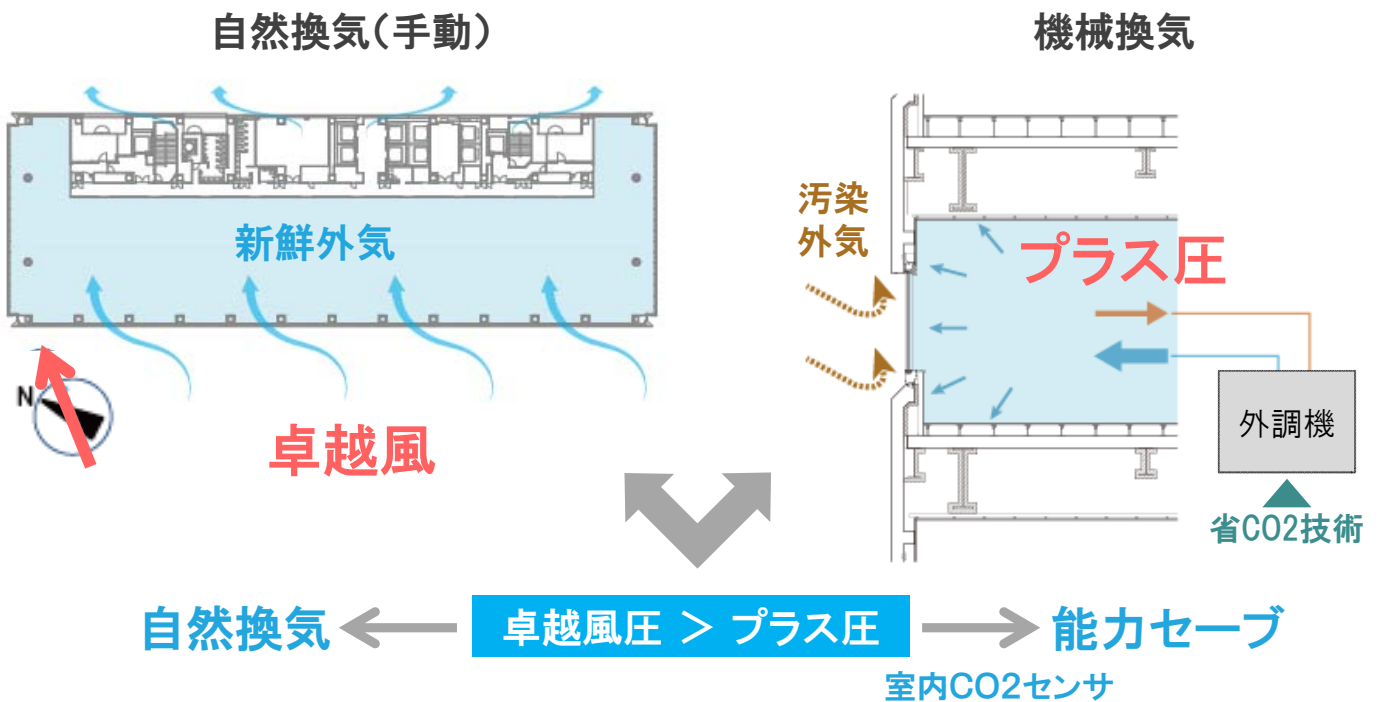


小さな能力の機器を細かく分散



空調要求への
フレキシブル性
ドラフトによる
不快感解消

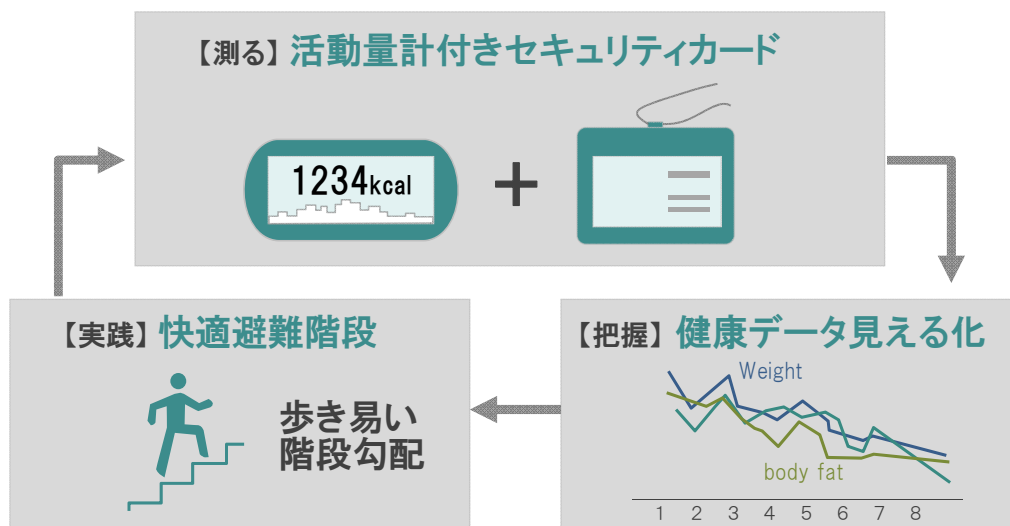
13㎡の空調制御⇒VAVの1/2~1/4



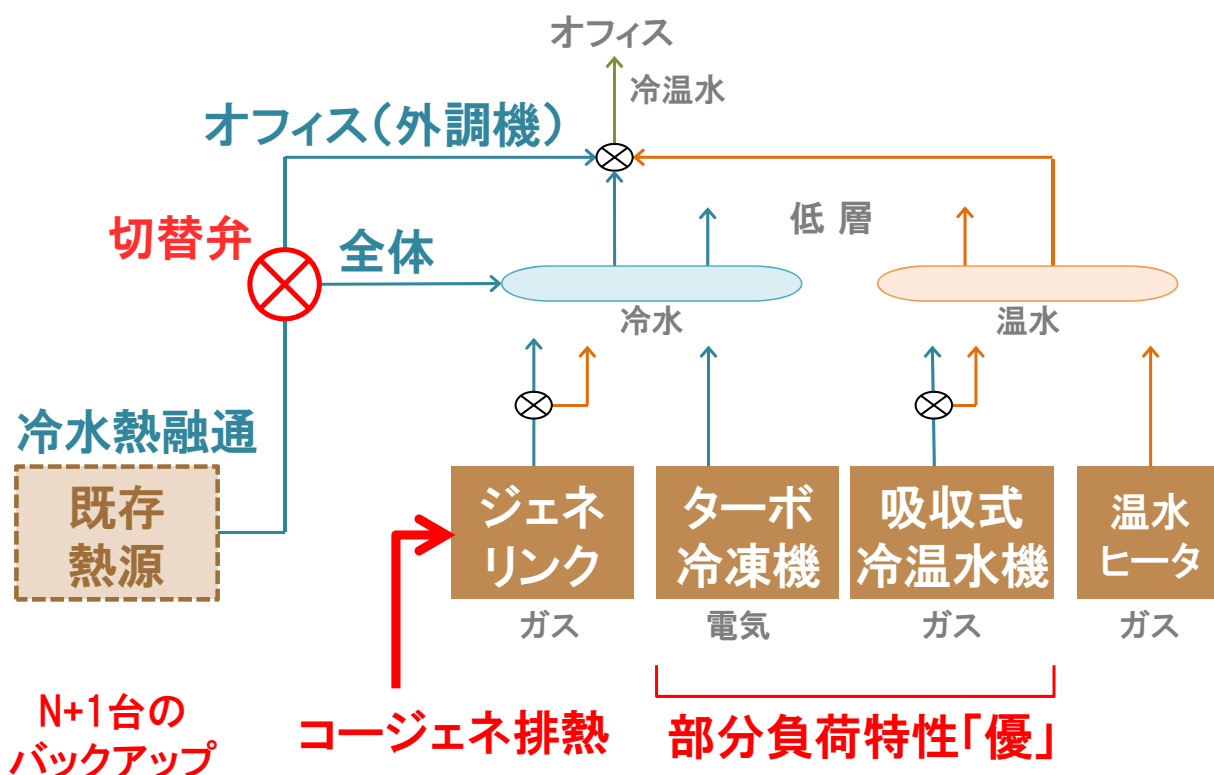
風ので換気を切り替え

健やか換気

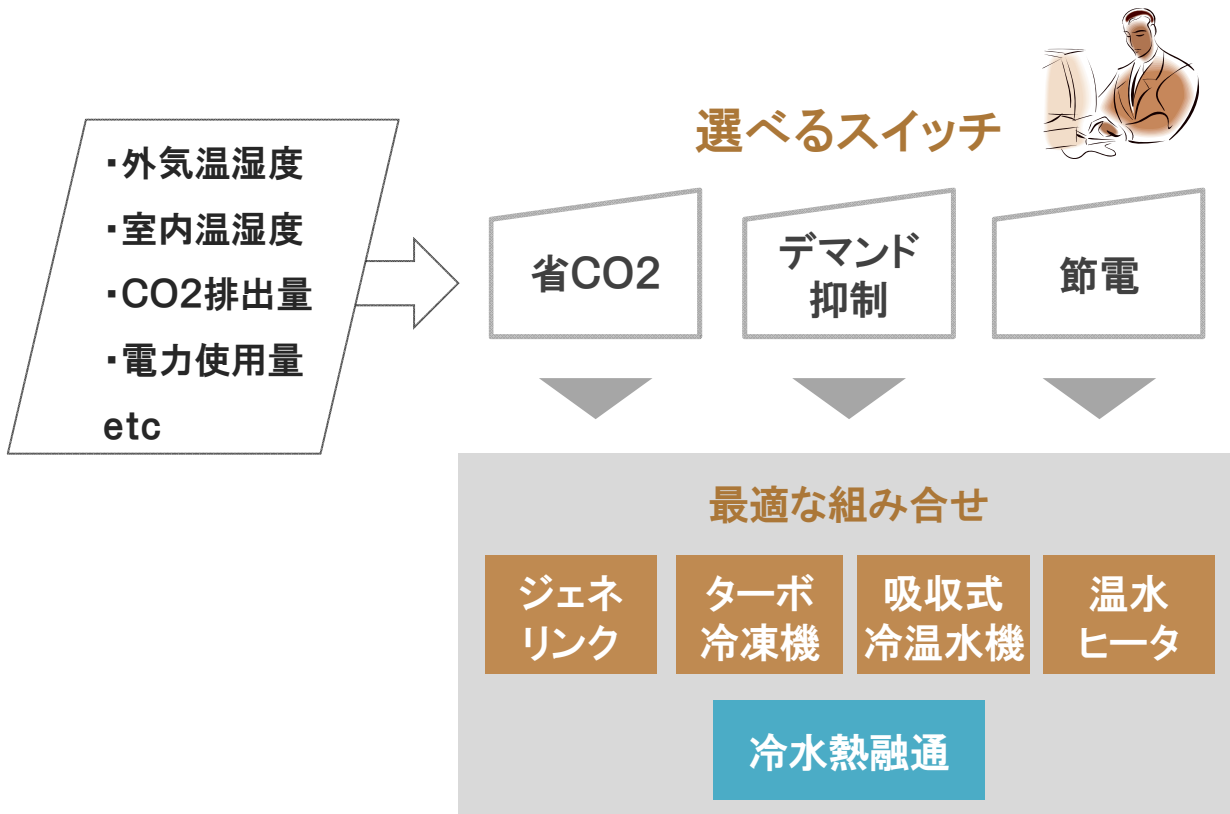
- セキュリティカードと活動量計を複合した新しいシステム
 - ワーカーの消費カロリーや健康情報を測定
 - 健康データの見える化、階段利用等で「歩く」を促進
- ⇒ エレベーター消費電力の低減期待



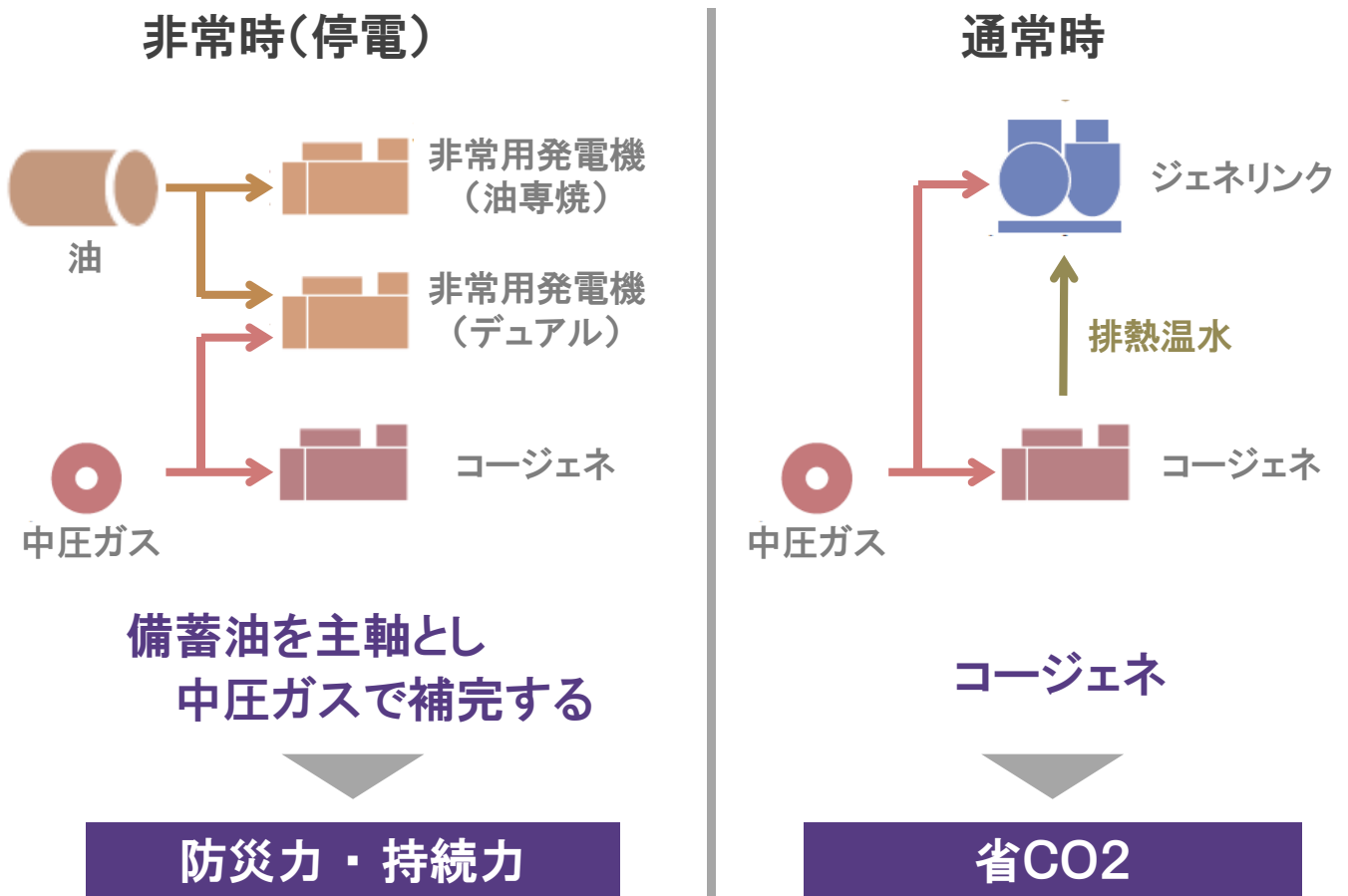
テナントビルの商品価値向上



5つの選べる熱源



ニーズに応じた「最適」を分かり易くガイダンス



非常時に在館者が
留まることのできるビル

ターミナルへの
避難集中抑制

非常用電源の供給
災害対策場所の確保

ターミナル機能の
復旧 支援



新ビルのBCPが、ターミナルの防災性も高める

10



ターミナルとテナントオフィスにおける取り組みを波及・普及へとつなげる
省CO2 × 健康 × BCP

11